

## 配管施工について注意点

---

1. 本体の接続には、20A ステン管、ステンフレキ管又は塩ビ管を使用してください。
2. メンテナンスの為、本体を配管より取り外す場合がありますので、取外しを考慮した袋ナット等での接続にしてください。
3. 入口弁、出口弁には 20A のフルボアタイプを使用してください。
4. 万一のことを考慮し、バイパス弁を取り付けてください。
5. 本体接続の IN、OUT を間違わないように接続してください。
6. フィルターカートリッジ交換の為、本体フタ上部側のスペースを確保してください。
7. 原水圧が 0.35MPa 以上の時は、必ず減圧弁をご使用ください。
8. 原水圧が 0.1Mpa 以下の時は、加圧してください。
9. フィルターカートリッジ交換時の水圧逃がしの為、逆洗弁の設置をお勧めします。  
(取り付けの場合は、入口弁と本体 IN 接続の間に設置してください。参考配管接続施工図 縦置き時参照)

## ご使用上の注意

---

1. 本品は井戸水等で、水道法に基づく水質基準に不適合の水には使用できません。
2. 低水圧、泡沫蛇口をご使用の場合は流量が低下する場合があります。
3. フィルターは本体の能力に応じて定期的に交換してください。
4. 鉄サビや異物が多いところは目詰まりが起これりフィルター交換が早くなる場合があります。このような場合、前処理プレフィルターの設置をお勧めいたします。
5. 毎日 1 回ご使用前に 1 分間程放水してください。
6. 数日ご使用にならなかった場合は、数分間放水してからご使用ください。
7. 配管工事等で断水になった場合は、入口弁、出口弁を閉め、バイパス弁を開けてください。蛇口より水がきれいになるまで放水し、その後入口弁、出口弁を開けバイパス弁を閉めてご使用ください。
8. 本品のアフターメンテナンスは、購入されました販売代理店までご用命ください。

## ご使用方法

---

1. 設置が終了したら、バイパス弁を閉め、出口弁と蛇口を開け、入口弁をゆっくり半分ぐらい開けます。蛇口からエアと水が出ましたら全開にします。
2. 約 1 分間放水したら蛇口を閉めて、水漏れが無いか確認し終了です。

### 逆洗弁使用による逆洗方法（逆洗弁を取り付けている場合）

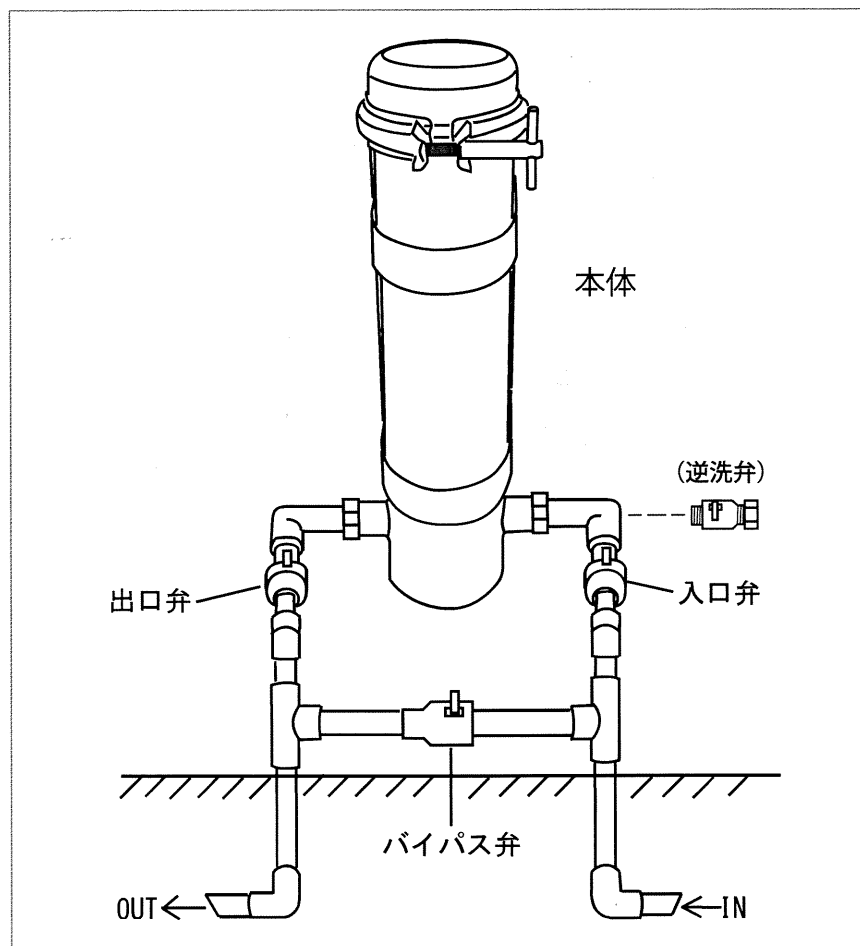
水量が落ちてきた場合や異物が溜まった場合に行ないます。

1. 入口弁を閉め、バイパス弁を開けます。
2. 逆洗弁を開けて放水します。
3. 終了後、バイパス弁、逆洗弁の順に閉め、入口弁を開けてしばらく放水します。

## 参考配管接続施工図

本体を設置する時は下図のように、入口弁、出口弁、バイパス弁を設置してください。本体のIN、OUTの表示に従い配管接続をしてください。  
配管の取り回しは現場にあわせてメンテナンスが出来るように配管してください。  
(下図の配管は部品と水の流れを推奨しているものですので参考にしてください)

縦置き時



横置き時

